

## SDGs 達成に向けた宣言書

宣言者 所在地 秋田市檜山川口境18番12号  
 名称 株式会社石川建設  
 代表者 代表取締役社長 石川 忠則

## 株式会社 石川建設

は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

## SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

## 【感謝の気持ちを形に】

## ～4つの恩返し～

創業以来、50余年の間、事業が継続できたことは、当社に関わって頂いたすべての方々のおかげに他なりません。ここで、改めて、関わり頂いた『方々・環境』に感謝と敬意を表し、SDGs宣言を致します。

私たちは、過去に頂いた【恩】を如何にしてお返ししていこうかと考えてきました。

それは、一過性のものではなく、継続性のある【恩返し】でなければならないと考えました。

そこで、以下に掲げる取組をもって社会貢献活動を続けたいと考えます。

3側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 初回登録年月日：R4年12月16日	関連する主な SDGsゴール (最大3つ)
☑経済 ☑社会 □環境	これまで、当社の繁栄のため尽力して頂いた社員が、これからも、意欲を持って働ける環境づくりを整備いたします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●個々の事情にあった職務・給与体系の見直し</li> <li>●健康への意識の向上</li> <li>●福利厚生充実</li> <li>●定年制の見直しによる労働機会の増幅</li> </ul>	会社、社員皆が目標達成できるよう努力しています。個々の事情に合わせた勤務時間等の配慮を積極的にしています。	3 8 10
□経済 ☑社会 ☑環境	業種柄、資材・材料を多量に使用しています。しかし、多様な形状・規模等で多くの口スを発生させていました。これからは、独自の創意・工夫で産廃【0】を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●再生可能な資材の選定</li> <li>●発生ゴミの細分化による量の削減</li> <li>●羽柄材の再利用の検討</li> </ul>	極力在庫品を使用するなどして製品ロスに努めています。ゴミの分別を徹底し処分費の20%削減を目指しています。	11 12 15
☑経済 ☑社会 □環境	これから先の事業の継続を考え、子供や若者への支援に対し、積極的に参加するように努めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各教育機関・福祉施設への支援</li> <li>●各種ボランティアへの従業員の参加</li> <li>●シニア団体との交流</li> </ul>	ボランティア活動への積極的な参加をしていきます。秋田市社会福祉協議会等からのボランティアの依頼には極力答えるようにしています。	1 16 17

ゴール 番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール 番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	
15	陸の豊かさを守ろう	
16	平和と公正をすべての人に	
17	パートナーシップで目標を達成しよう	